OSINT

2016 年度　新年特別号(vol.1)
発行日：1 月 18 日（月）
お問い合わせ先
mun.kanto@gmail.com

OSINT(オシント)というのは、"Open Source Intelligence"の略です。これはスパイ用語の一つで「公開情報をもとにした情報収集」を意味します。（皆さんが普段会議の前にやってるリサーチも、実は OSINT というわけです。）広報誌にこの名前をつけたのは、知る機会が少ないと思われる事務局の実態や活動内容を皆さんに知ってもらいたい、また皆さんが事務局を身近に感じて興味を持つきっかけを作りたい、という思いが込められています。

はじめに

新しい関東事務局はじまります

関東 5 研のみなさんこんにちは！ 四ツ谷研究会老メンで、関東事務局副事務局長の小川絹恵です。 みなさんには 5 研のイベントや関東総会などで、ざっくりと事務局がどのようなことをしているのか知っていただけているかもしれません。関東事務局は、いつもは別々に活動している国立、駒場、日吉、四ツ谷、早稲田の５つの研究会をサポートをしている組織です。具体的には交流ができるような BBQ や春一会議などのイベントを開催したり、研究会の会議設計や新歓の相談窓口として活動しています。 今年の関東事務局は例年よりも多くのメンバーが集まってくれました。そのため、既存の企画をよりよいものに、さらに考案中ですが新しいことにもどんどん挑戦していきたいと考えています。去年の身近な事務局という意思を受け継ぎつつ、会員１人１人に沿った事務局をめざし、一同運営を行っていきます。今年も 5 研イベントをたくさん開催するので、お友達のモギコッカーを誘ってぜひ参加してください:)お会いできることを楽しみにしています！

目次

はじめに・・・・・・・1
五研紹介・・・・・・・2
事務局員紹介・・・・5
イベント紹介・・・・7
コラム・・・・・・・・8
編集後記・・・・・・・8

五研紹介－各会長の抱負－

2016 年、関東事務局も新しく始動しましたが、関東の五つの研究会も一月に正式に運営代が変わりましたね。
そこで今回は、各研究会の会長の皆様にインタビューを行いました！

大山夏実　早稲田研究会会長

①自己紹介

早稲田研究会会長の大山夏実です。現在は早稲田大学政治経済学部国際政治経済学科に所属していて、研究会内ではなっちゃんと呼ばれています。模擬国連以外では、夏休みに内閣府の派遣事業でカンボジアに行ったり、その報告会の実行委員をしたりしています！

②どのような研究会にしたいですか

会議と企画の両方に力を入れ、オンオフの切り替えを大事にしていきたいです。その結果、会員同士が高めあい、より親しくなれるきっかけを提供していきたいと考えています。

③他研へのアピール

実はわせけんはアットホームな雰囲気の研究会です。それゆえ会員同士の仲がとてもいいです！また会員の中には模擬国連以外の活動にも力を入れている人も多いので、研究会の中に多様な分野に興味を持っている人がいるのも特徴です。

長田大輝　国立研究会会長

①自己紹介

こんにちは、国立研究会会長で東京外国語大学国際社会学部西アジア北アフリカ地域専攻ペルシア語科一年の長田大輝です！(長いですよね…汗。自分もそう思います。)
出身は名古屋で、名古屋を愛してます。いつも名古屋に帰りたいと思っています。
　名古屋出身の人を見つけるとテンションが跳ね上がります。

②どのような研究会にしたいですか

国立研究会ってすごい仲の良いイメージですよね、今年もそれを維持いやこれから入る新メン含めもっと仲良くなって次に受け継ぎたいです。これが最重要課題だと思ってます。
あと、新メンが気軽に(質問したいと思ったらためらわずにすぐ LINE でメッセ送れるくらい)相談できるように新メンと距離を狭めて、困ってる時、悩んでる時に放っておかず有益なアドバイスを与えられるようになりたいです。自分自身すぐに相談できる先輩にすごく助けてもらったので、次は僕ら旧メンもこんな風になれたらなと思います。結構悩みを 1 人で抱える新メン多いですからね。

③他研へのアピール

くにけんか自分どちらをアピールすれば良いのかよくわかりませんが、自分のアピールポイント探しても無いのでくにけんアピールしますね、

「くにたちべっと」と形容されてしまうほど距離的にも心理的にも五研の人たちとは距離がある……なんて思わないでくださいね！！

ただ、くにけんみんはチベットに住む遊牧民と同じで、ヤクが食べる草がチベットに十分あるから満足しちゃって、苦労して山を越えて草を探そうとしないだけです。

　でも一度中華に入ってそこにも草がたくさんあることを知ったら、くにけんみんは中華のことも忘れません。

あと、くにけんの会議参加して、仲良くなって名誉くにけんみんになる人が例年います。

僕らはみなさんのこと、いつでも待ってますよ。

舟久保大樹　駒場研究会会長

①自己紹介

こんにちは。東京大学教養学部理科一類 1 年、駒場研究会 9 期会長の舟久保大樹です。

②どのような研究会にしたいですか

私は駒場研究会を「つながり」を大切にする研究会にしたいと考えています。

「つながり」には 2 種類、すなわち“縦”と“横”のつながりがあると考えます。

まずは“縦”のつながりについてです。駒場研究会は今までの先輩方の知識や会議行動が脈々と受け継がれています。まずは自分達が完全に吸収し、またこれを補強して後輩達に受け継ぐことができるようにしていきたいです。

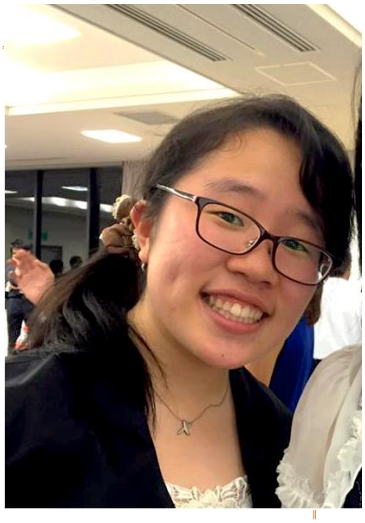
③他研へのアピール

次に“横”のつながりについてです

今や模擬国連活動は日本全国に広がっています。

模擬国連界が盛り上がっている時こそ、我々関東 5 研が協力することによって、さらに模擬国連を盛んにしていく必要があると感じませんか？

駒場研究会は他の関東 5 研の皆様と進んで協力させていただきたいと考えております



山内智子　四ツ谷研究会会長

①自己紹介

こんにちは、四ツ谷研究会 34 期会長、上智大学法学部国際関係法学科１年の山内智子です。出身は神戸ですが、父親の仕事の関係でアメリカに約 8 年半滞在しておりました。２歳から８歳（小２）まではアメリカ、小３から中１の１学期までは神戸、中１から中３まではアメリカ、そして高１から高３までは神戸にいました。趣味としてピアノを長く続けていましたが、せっかくの一人暮らしなので、料理など趣味や特技を増やすことができたらなと思っています。至らぬ点も多々あるかと思いますが、会長として、研究会および関東事務局に最大限貢献していく所存ですので、一年間、何卒よろしくお願い致します。

②どのような研究会にしたいですか

四ツ谷研究会の本年のスローガンは Sincerity and Harmony を掲げております。真摯という言葉には真面目に会議に臨むことはもちろんのこと、個性を認め合いそれぞれの意見が反映された運営を目指し、それぞれのイベントにも心から楽しむ気持ちを忘れずに過ごしていこうという気持ちが込められています。調和には、個性的な人が集まってるからこそ、その個性が生かされ、個人を尊重しながら一つの組織として機能していこうという会員の気持ちが込められています。会長としてもスローガンを実現させるための環境を整える努力を怠ることなく研究会として一丸となって頑張っていこうと思っています。

③他研へのアピール

通常活動では会議の勉強会だけでなく、ディスカッションを行いながら模擬国連の会議をする上で必要になるスキルなども学んでいきます。会議ではスピーチが基本英語という特徴もあり、英語スピーチに慣れる機会が常に設けられています。他にも、非公式で「四ツ谷研究会」としてではありませんが「部活」たるものが存在し、公式活動の外でも会員間の仲が深まるイベントもあり、企画も充実しています。また、活動は毎週木曜日に上智で開催されていて、交通アクセスもいいので他研の方にも足を運びやすい位置にあります。会員は皆とても友好的なので四ツ谷研究会に知っている人が少なくても気楽にお越しいただけます。

事務局員紹介－新三役－

2016 年度の関東事務局は旧メン･老メン合わせて 19 人で構成されています(なかなかの大所帯ですね)。五研のみなさまに、関東事務局について知ってもらうため、今年は一人ずつ詳しく（？）紹介していきたいと思います。

今回は、事務局長と副事務局長の新三役にインタビューしてきました！

（新年特別号という事で、今年の抱負も聞いてます）

野口雅哉　事務局長

①経歴・学歴

芝浦工業大学柏中学高等学校

早稲田大学文化構想学部複合文化論系 2 年

早稲田研究会 33 期代表

②おすすめの曲

Mr.Children 様：「終わりなき旅」「未完」「HERO」

「ファイト」（中島みゆきさん）

「浪漫飛行」（米米クラブさん）　などなど

③今年の抱負

事務局的に

「感謝の気持ちを常に忘れずにもぎこっかー１人１人に沿った事務局を作り、会員の模擬国ライフを充実させる！！」

個人的に

「ふなっしーさんとの２ショットを FB のトップ画にする。富士山に登頂する。“模擬” から “実践” へ。」

④最後に一言

自分にとっても事務局運営は新しいことばかりで最初は不安でしたが、その不安を上回るくらい今では楽しみがいっぱいです。事務局が持つ可能性を信じ、頼れる事務局員と共に邁進致しますので、どうぞ野口を、関東事務局をよろしくお願いします！

小川絹恵　副事務局長

①経歴・学歴

法政大学法学部国際政治学科

四ツ谷研究会 33 期副会長

②おすすめのまち

神保町が私の一押しです。古本、老舗カフェ、カレー屋さんなどが有名で、道路いっぱいの古本祭りや、カレーフェスティバルが行われています。お散歩にぴったりなのでぜひ訪れてみてください！

③今年の抱負

今まで模擬国連で体験させていただいたわくわくや、人とのつながりの楽しさを還元できる運営を行いたいです。みなさんといっぱい楽しいことをして、いっぱい成長する 1 年にします。

④最後に一言

一年間よろしくお願いします。企画などでお会いできることを楽しみにしています！

杉野実紀　副事務局長

①経歴・学歴

青山学院大学国際政治経済学部 2 年次在学中

2014 年駒場研究会後期会議　秘書官

2015 年駒場研究会企画統括

駒場研究会後期会議　会議監督

②おすすめの映画

「博士の異常な愛情」

冷戦下の米ソ間で勃発した核戦争により、人類が滅亡に至るまでの様子を冷笑的に描いたブラック・コメディ映画です。

物語自体はフィクションですが、作中に登場する人物や核兵器には実際にモデルが存在します。そう考えると冒頭の「映画はフィクションであり、現実には起こりえない」という解説に深い意味が見えてきませんか？

パワーポリティクス、安全保障、冷戦などに興味のあるもぎこっかーにはおすすめです。

③今年の抱負

フランス語の勉強に力を入れて、将来的にはビジネスレベルで話せるようになりたいです。特に文法が苦手なので克服します。

もぎこっかーにもフランス語の勉強をしている人も多いと思いますが、一緒に頑張りましょう（笑）

④最後に一言

自分を育ててくれた模擬国連をより良いものにしたいと思い、副事務局長に就任させて頂きました。駒場研究会での研究・企画業務を通して得たものを活かして、この先 1 年間頑張りたいと思います。宜しくお願いします！

イベント紹介

強化会議

2 月 17～19 日　早稲田研究会

議題：「カダフィ政権下リビアへの対応」

3 月 2～4 日　日吉研究会

議題：「たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約」

3 月 5、6 日　国立研究会

議題：「ハーグ条約-国際的な子の奪取の民事面に関する条約」

3 月 5、6 日　四谷研究会

議題：未定

3 月 7、8 日　駒場研究会

議題：「拷問及び他の残虐な、非人道的な又は品位を傷つける取り扱い又は刑罰に関する状況【通称：苦痛からの解放】」

関東事務局のイベント

追いコン　2 月 21 日（場所未定）

こんにちは、関東事務局企画担当の渡邉です。
最近一気に寒くなりましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。
今回は五研追いコンの日程が 2 月 21 日（日）に決まりましたので、ご連絡させていただきます。
五研追いコンとは、卒業される五研の先輩方を送り出すための会です。
超神の先輩方は模擬国連での思い出を懐かしみ、同期の方々や後輩との交流を楽しんでいただければと思います。
神・老・旧の方々は、お世話になった先輩方へ感謝を伝え、研究会や学年の垣根を超えた交流をする場として参加していただければと思います。
場所や時間などの詳細は後程ＭＬ等でご連絡いたします。
皆さまの参加をお待ちしております。

五研春一　4 月 17 日　（場所未定）

こんにちは。関東事務局で五研春一担当の四ッ谷研究会老メンの東深沢です。今年は 4 月 17 日（日）に五研春一を開催します。五研春一は、模擬国連会議を知ってもらうというだけでなく、模擬国連の大きな魅力の 1 つである、色んな大学の人と交流できるということを新入生に体験してもらう絶好の機会です。昨年は 60 人程度の上級生デリに参加していただきました。研究会の新歓も忙しいとは思いますが、ぜひこの魅力をより多くの新入生に知ってもらうため、また、より多くの新入生に手厚いサポートをするべく、旧メン以上の皆様には奮って参加していただきたいと考えております。
よろしくお願いします！

コラム

～～事務局員が最近思ったことをゆるっと書き綴ってまいります～～

こんにちは、関東事務局で広報・情報主任の駒場研究会老メンの世喜健斗です。みなさま、「ハルキゲニア」という生物はご存知でしょうか。これはカンブリア時代の生物なのですが、このハルキゲニアに関して昨年面白い発見がありました。実は、このハルキゲニア、長年にわたり、上下逆さに復元されていまし

た（これは結構有名な話だったりしますね）。ですが、昨年ハルケギニアの新しい化石が発見され、実は前後も逆さであったと判明しました。他にも、かの有名なティラノサウルスに羽毛が生えていたなど、十年そこらでかなり評価が変わってしまいました。
などと考えていると、古生物の評価も変わりゆくものであるのなら、人の評価はさらに早く移ろいゆくもの。であるなら、多少人に嫌われても、やりたいこと・すべきことをやっていきたいな、なんて感じたりもします・・・

次号以降もよろしくお願いします。

編集後記

今回は、始めての広報誌の編集ということで、慣れない部分もあったのですが、今年度は関東事務局についてみなさまによく知ってもらえ、親しみを持ってもらえるよう、積極的に情報発信をしていきたいと思っています。みなさまに楽しんでいただけましたら幸いです。